

社会福祉法人博愛会 (有料老人ホーム山口あかり苑)

職員数
65名

設備単位プラン
5,280円

山口県山口市/医療、福祉

事業概要

山口県の各地区(山口・防府・宇部・秋穂)に拠点を持つ県内屈指の高齢者の総合福祉施設として様々な事業所を併設しています。法人の基本理念である『常に利用者の立場に立って考え、そして行動する』のもと、サービスの提供を行っています。本事業では、空調設備において省エネ診断を受診し、全館空調の更新を行いました。



省エネ効果

エネルギー削減量
(原油換算値)

費用削減額

29.4 kl/年

377.1 万円/年

* 端数処理を切り捨てて行っているため、合計値と内訳の合計が不一致となる場合があります。

登録診断機関からのコメント

- 延床面積は4,706㎡であり、エネルギー消費原単位は1,175MJ/㎡です。
- 省エネルギーセンター発行「ビルの省エネルギーガイドブック2021」によると、介護・福祉施設用途のエネルギー消費原単位の平均値は1,923MJ/㎡であることから、同業者の中では良好と言えます。
- 夏・冬の電気使用量が多いことから、空調機に関する省エネ対策を推奨いたします。
- CO2濃度につきまして、1Fエントランス 600ppmと基準値以下となっております。建築物環境衛生管理基準値1000ppm以下となっております。
- 御利用者様の体調を考慮しながら設定温度につきまして、環境省推奨設定温度夏季シーズン28℃冬季シーズン20℃設定を目標に、設定温度を1℃調整頂く事を推奨いたします。
- 一部空調機の消費電力が経年劣化により増加していると思われるため、機器更新を推奨いたします。

事業者様の声

当施設は事業開始から20年以上経過し、業務用マルチエアコンの故障が頻発していたため、入居者様へのご迷惑及びメンテナンス費用の負担が発生していました。設備更新の検討開始にあたり、数値で見える効果を確認するために省エネ診断を受診しました。省エネ診断では、専門家による効果の説明、省エネのアドバイスを受けることができ、設備更新においても費用対効果がとても大きいことが確認できたため、早急に設備更新を決定することができました。省エネ診断の受診はとても有意義だったと感じています。

空調設備

提案① 高効率空調機への更新

運用改善

投資改善

現在使用している空調機は、省エネ技術が向上している現行の空調機と比較し消費電力が高くなっています。また経年劣化により納入時の定格消費電力に対しても消費電力が増加しています。既設空調機から、新型高効率空調機に更新することで、設備性能の向上による電力使用量の削減を見込む事ができます。



18.5 kl/年



237.9 万円/年

提案② 設定温度の適正化

運用改善

投資改善

事業所全体の空調機の消し忘れや、冷やし過ぎ・暖め過ぎによる過剰な空調負荷が発生し、空調消費エネルギー増加の原因となります。利用時間・気象状況に合わせた運用を行うことで、空調機のエネルギー使用量削減を行います。



7.0 kl/年



90.7 万円/年

提案③ フィルター等の清掃

運用改善

投資改善

空調機エアフィルターの汚れ(目詰まり)により空調機能力効率が低下し、空調機消費電力が増加しています。空調機のエアフィルターを2週間に1回清掃することで、空調機能力効率を向上し、空調機消費電力を軽減します。



3.7 kl/年



48.5 万円/年

空調

照明

ボイラ給湯

受変電

コンプレッサ

デマンド

冷凍冷蔵

生産設備

工業炉

給排水